

ふくの若葉病院院内研修

対象：全職員

2019年度

月/日	テーマ	対象	内容	講師・担当	参加数	備考
4月1日	職員オリエンテーション	未受講者 &新採用者	病院概要・方針・医療安全・感染管理・ 個人情報管理・職員としての心構え等	三宅病院院長 森田事務長 鍛冶本看護部長	9名	計9名
4月1日	心の健康～ ストレスチェック制度について	未受講者 &新採用者	制度の趣旨、チェック方法、 個人情報の取り扱いなど	事務部石田	12名	計12名
5月21日 23日 31日 6月14日	ハラスメント研修	全職員	・職場のパワハラとは ・職場のパワハラの予防と解決	看護部長 職員研修委員会	24名 24名 16名 8名	計72名
5月28日	褥瘡研修Ⅰ 褥瘡予防対策の実践	前回以後の 採用者等	ポジショニング、ねじれ体交予防、 枕の当て方、体圧測定法等の体験学習	松田師長他 褥瘡対策委員会	12名	計12名 (12名中)
6月17日 6月18日 6月26日	介護職員研修Ⅰ	介護職員	医療制度の概要 介護業務の理解 守秘義務、個人情報の保護介護業務を 遂行するための基本的な知識・技術	看護部長 職員研修委員会	7名 6名 7名	計20名 不参加者 資料配布 説明
7月17日 7月24日	医療安全研修 輸液ポンプの研修	看護職員	輸液ポンプの基本的な取り扱い	テルモ株式会社 平田浩二	9名 7名	計16名
7月19日 7月24日 7月31日	介護職員研修Ⅱ	介護職員 (看護職員)	日常生活に関わる業務 オムツ交換	越野、古田介護職員 職員研修委員会	9名 7名 1名	計17名 不参加者 資料配布 説明
8月19日 8月20日 8月21日 8月22日	感染予防対策研修Ⅰ 「手洗いチェック」実践研修	全職員	・手洗いの重要性 ・自己の手洗いの傾向を認識し、 正しい手洗いができる	院内感染防止 対策委員会	99名	計99名 オカベ4名 富士産業10名
8月5日 8月7日 8月26日 8月19日	医療安全研修Ⅰ	全職員	医療事故を起こさない、 安全・安心な移乗援助	中川副主任 吉田理学療法士 セーフティ マネジメント部会	31名 25名 20名 8名	計84名 不参加者 資料配布 説明
9月4日 9月19日 9月27日	感染予防対策研修Ⅱ 「院内感染基礎講座」	全職員	・感染経路別予防策 ・標準予防策	院内感染防止 対策委員会	27名 19名 16名	計62名 不参加者 資料配布 説明
9月17日 9月19日 9月20日	年次有給休暇の取得について	全職員		川合事務次長	26名 19名 11名	計56名
10月17日 10月23日 10月25日	薬剤情報研修	全職員	・注射用抗菌薬の安全使用 ・注射薬の配合変化への注意	丸岡薬剤師 職員研修委員会	25名 24名 22名	計71名 不参加者 資料配布 説明
10月9日	院内研究発表会	全職員		職員研修委員会	37名	計37名
11月18日 11月19日 11月29日	認知症研修Ⅰ *倫理研修と兼ねる	全職員		窪城介護職員 職員研修委員会	18名 26名 14名	計58名 不参加者 資料配布 説明
12月25日	高齢者総合機能評価について	医・看リハ 新採用職員	講義＝評価項目、 評価方法等	三宅病院長	6名	計6名 他対象職員は 資料配布
1月20日 24日 29日	認知症研修Ⅱ 事例検討 *倫理研修と兼ねる	全職員	事例検討	今井主任 米田師長 職員研修委員会	21名 24名 20名	計65名 不参加者 資料配布 説明
2月17日 18日 19日 20日 21日	感染予防対策研修Ⅲ 「手洗いチェック」実践研修	全職員	・手洗いの重要性 ・自己の手洗いの傾向を認識し、 正しい手洗いができる	院内感染防止 対策委員会	100名	計100名
2月17日 21日 25日	医療安全研修Ⅱ	全職員		セーフティ マネジメント部会	25名 29名 20名	計74名 不参加者 資料配布 説明
3月25日	委員会、プロジェクトチームの 年間活動報告	全職員	パワーポイントを作成しての報告など	各委員会・ PJ等	26名	計26名
3月9日 10日	褥瘡研修Ⅱ	全職員	ポジショニングの基本を学ぶ	褥瘡委員会	15名 12名	計27名 不参加のために 次年度4月に 再度開催

以上、延べ参加者数は 923名であった。

全職員対象の研修については、同じ研修を異なる日に3回行った。それでも夜勤や休みで研修に参加できなかった職員については、職員研修委員会のメンバーが自部署の職員に資料を渡し、個別に研修内容を説明する方法をとった。その結果、ほぼ100%達成できた。